

2019年8月28日満期



## インド・ルピー建円貨決済社債

### 利率 / 年 (課税前)

# 5.78%

インド・ルピー建の表面利率

(注) 利率はインド・ルピーベース(課税前)です。

### 売出期間

2016年8月12日～8月29日

### 売出要項

発行体: ビー・エヌ・ピー・パリバ  
 格付: A1 (※Moody's) / A (※S&P) / A+ (※Fitch)  
 利率: 年5.78% (インド・ルピーベース課税前)  
 売出価格: 額面金額の100.00%  
 お申込単位: 額面100,000インド・ルピー単位  
 売出期間: 2016年8月12日～8月29日  
 発行日: 2016年8月30日  
 受渡日: 2016年8月31日  
 償還日: 2019年8月28日  
 利払日: 毎年2月28日および8月28日 (年2回、ショートファーストクーポン)

※インド・ルピー建社債は通貨規制により外貨決済を行いません。  
 ※ご購入時・償還前の売却時および元金は円貨での決済となります。

※上記の「※」印の格付会社は「無登録格付業者」となりますので、当該銘柄は「無登録格付」となります。  
 詳細は「無登録格付に関する説明書」をご覧ください。

### 手数料など諸費用について

- 本社債を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。
- 本社債の売買にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向をふまえて当社が決定した為替レートによるものとします。
- 本社債の利金および償還金は、支払い時の一定の相場に基づき、一定の算式により換算された円貨で支払われます。

### 外貨建債券のお取引にあたってのリスクについて

- ① 為替変動リスク: 元金は外貨によって表示されますが、支払いは円貨によって行われるため、為替相場の変動により、利金、償還時及び中途売却時の円貨でのお受取り金額は増減し、元本の損失が生じるおそれがあります。
  - ② 価格変動リスク: 中途売却の場合には、売却時の債券市況や金利水準により、債券の売却価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。
  - ③ 発行者の信用リスク: 発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、元本や利息の支払能力(信用度)が変化し、元本の損失が生じるおそれがあります。
  - ④ 流動性リスク: 市場環境の変化により流動性が低くなることも考えられます。その際には、店頭取引において、買い取りが行われなくなる可能性があります。
  - ⑤ カントリーリスク: 発行通貨国の政治・経済・社会情勢の混乱等により債券の売買が制限されることなどから、元本の損失が生じるおそれがあります。
- 上記は全てのリスクについて記載したものではありません、それ以外のリスクも存在することがあります。

### 無登録格付について

本資料において使用される格付けについて、以下に掲げる当該信用格付付与者は金融商品取引法第66条の27の登録を受けておりません。無登録格付に関する留意点につきましては、「無登録格付に関する説明書」をご覧ください。

- ムーディーズ・インベスターズ・サービス・インク (Moody's)
- S&Pグローバル・レーティング (S&P)
- フィッチ・レーティングス (Fitch)

### 税制について

- 利子: 利子は20.315%の税金が源泉徴収された後、申告不要または申告分離課税の選択をすることができます。
- 譲渡益および償還益: 上場株式等に係る譲渡所得等として申告分離課税の対象となります。
- 利子、譲渡損益および償還損益は、上場株式等の利子、配当および譲渡損益等との損益通算が可能です。また、確定申告により譲渡損失の繰越控除の適用を受けることができます。
- 税制が改正された場合等は、上記の内容が変更になる場合があります。詳細につきましては、税理士等の専門家にお問合せください。

### お申し込みの際は

- 「外国証券取引口座」の開設が必要となります。
- お申し込みの際は、必ず目論見書・契約締結前交付書面をお読みいただき、その内容をご確認ください。
- 当社において販売いたしました外国債券の価格情報の状況等につきましては、当社にお問い合わせください。
- 資料のご請求は、当社の各支店へお問い合わせください。

■ お申込み、目論見書のご請求は…

# アイザワ証券

商号等: 藍澤証券株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号  
 (本社): 東京都中央区日本橋1-20-3  
 加入協会: 日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会  
 当社が契約する特定第一種金融商品取引業務に係る指定紛争解決機関:  
 特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター(略称:FINMAC)

## 発行体 ビー・エヌ・ピー・パリバについて

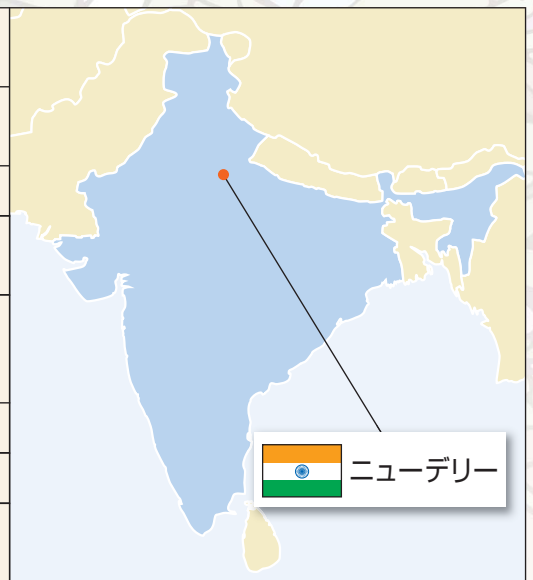
BNPパリバは欧州を本拠とする世界有数の金融グループです。リテールバンキングおよびサービス事業ならびにホールセール・バンキング事業という2つの主要分野を核に業務展開し、それぞれ業界のキープレーヤーとしての地位を占めています。中でもフランス、イタリア、ベルギー、ルクセンブルグの4つの母国市場ではリテールバンキングにおいて確固たる地位を築いています。(2016年6月現在)



## インド共和国の基礎情報

出所:外務省

面積	328万7,469平方キロメートル(インド政府資料:パキスタン、中国との係争地を含む)(2011年国勢調査)
人口	12億1,057万人(2011年国勢調査) 人口増加率17.68%(10年:2011年国勢調査)
首都	ニューデリー(New Delhi)
言語	連邦公用語はヒンディー語、他に憲法で公認されている州の言語が21
宗教	ヒンドゥー教徒79.8%、イスラム教徒14.2%、キリスト教徒2.3%、シク教徒1.7%、仏教徒0.7%、ジャイナ教徒0.4%(2011年国勢調査)
名目GDP	2兆669億ドル(2014年:世銀資料)
GDP成長率	7.6%(2015年度:インド政府資料)
主な輸出品目	石油製品、宝石類、機械機器、化学関連製品、繊維(2014年度:インド政府資料)



タージ・マハル



ガンジス川



## 為替チャート (1インド・ルピーあたりの日本円の数値)



出所: Bloomberg, 2016年8月8日時点のデータ